

科目	単位 (時間数)	開校時期	講師名 (職名) (時間数)		
※ 助産技術演習	1 (30)	1 学期	① 並崎 直美 (助産師) (22)		
			② 白岩 八千代 (助産師) (4)		
			③ 石井 直子 (助産師) (2)		
			④ 塩川 紗衣 (助産師) (2)		
目標					
助産の実践に必要な分娩介助技術を修得できる。					
回	時間	項目	授業内容	授業方法	講師
1	2	分娩介助技術 の理論と実際	1) 分娩の準備 ・分娩室の環境、器材準備 ・手洗い・ガウンテクニック	演習	①並崎 直美
2	2				
3	2		2) 分娩体位の調整 ・産婦の準備 (分娩体位) ・外陰部の消毒と清潔野の作成	演習	
4	2		3) 分娩介助技術 ・肛門保護、人工破膜、会陰保護 ・胎児娩出介助 ・出生直後の児のケア アプガースコア判定	演習	
5	2			演習	
6	2			演習	
7	2	分娩介助技術 (ファントム演習)	1) 模型演習 1 (グループ演習)	演習	
8	2		2) 模型演習 2 (グループ演習)	演習	
9	2		3) 模型演習 3 (グループ演習) 中間チェック	演習	
10	2		4) 模型演習 4 (グループ演習)	演習	
11	1		5) 模型演習 5 (グループ演習)	演習	
12	2	異常分娩の助 産診断とケア (異常判断と 適切なケア)	1) 分娩介助技術 さまざまな分娩体位と介助法 (フリースタイル分娩)	講義 演習	②白岩八千代
13	2		2) 異常分娩の助産 ①急速遂娩の診断と介助 (演習) 吸引分娩の適応・要約・条件 介助法	演習	
14	2		②無痛分娩 (麻酔分娩) のケア	講義	③石井 直子
15	2		1) 胎盤精査と計測、出血量計測 2) 間接介助の役割、直接介助者との連携	講義	④塩川 紗衣
16	1	終講試験 分娩介助技術試験 (ファントム試験) (45 分)			①

授業形態	講義、演習
評価方法 点数配分	分娩介助技術試験 100点 (講師①) 履修規程第5条、第6条に定めるとおりとする。
テキスト	講師① <ul style="list-style-type: none"> ・「分娩の介助技術」印刷テキスト ・分娩介助学 ・写真でわかる助産技術アドバンス 講師② <ul style="list-style-type: none"> ・助産学講座7 ・助産師基礎教育テキスト7 ・分娩介助学 講師③ <ul style="list-style-type: none"> ・硬膜外無痛分娩 講師④ <ul style="list-style-type: none"> ・助産学講座7
参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティ診断ガイドブック ・産婦人科診療ガイドライン2023 産科編
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・「助産学実習Ⅱ分娩期」における分娩介助の実施は、本科目の単位修得を前提とする。 (履修規程第4条2) 助産学科の先修条件参照 ※この科目は実務経験のある教員による授業科目である